

## コロナ禍でスポーツシューズオンライン市場は6%増、スポーツ実施頻度が上昇

### <スポーツシューズ・アパレル市場 調査レポート>

2020年9月28日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

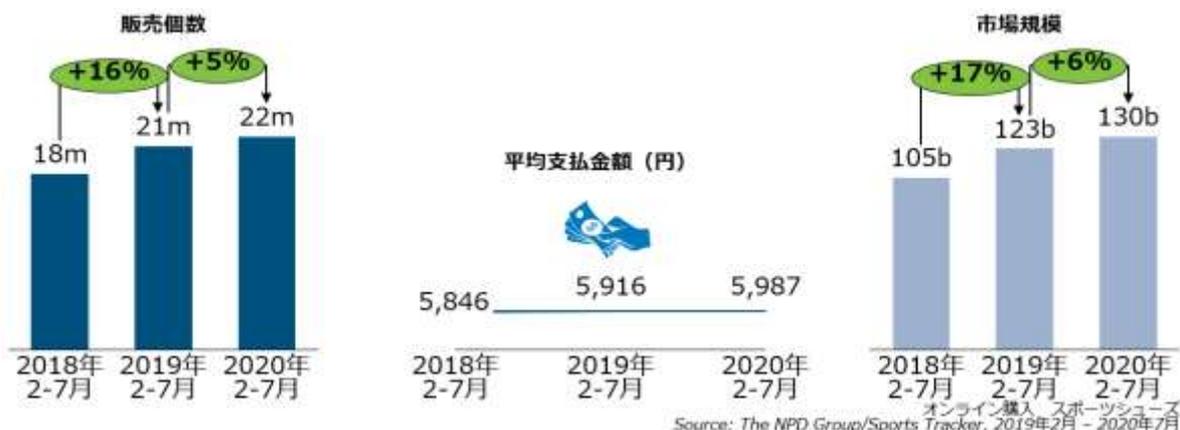
スポーツシューズ・アパレル市場情報サービス『Japan Sports Tracker<sup>\*1</sup>』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、トーマス・リンチ代表）は、COVID-19による、スポーツシューズ・アパレル市場への影響を分析したレポートを2020年9月28日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2020年2月-7月における、日本のスポーツシューズ市場規模は、オフライン売上高が前年同期比22%減と大幅減の中、オンライン売上高は前年同期比6%増、スポーツアパレルのオンライン売上高は同2%増でした。この成長に最も寄与したのは、スポーツシューズではカジュアルスニーカーの23%増、スポーツアパレルではスウェット類の21%増でした。また、主にヨガやフィットネス用にスポーツシューズ・アパレルを購入した消費者において、ヨガやフィットネスの実施頻度で、「週3回以上」の比率が大幅に伸びました。

### コロナ禍の2020年2-7月、スポーツシューズオンライン市場は6%増

コロナ禍の2020年2-7月期、日本におけるスポーツシューズ市場規模は、オフライン売上高が前年同期比22%減と大幅減となる中、オンライン売上高では前年同期比6%増でした<図表1>。販売個数(+5%)と平均支払金額(+1%)が増加しました。スポーツアパレル市場規模も、オフラインでは同28%減と大幅減でしたが、オンラインでは同2%増でした。平均支払金額増加(+1%)に加え、販売個数も増え(+1%)ました。

<図表1> スポーツシューズのオンライン市場、販売個数・平均支払金額・市場規模（日本）



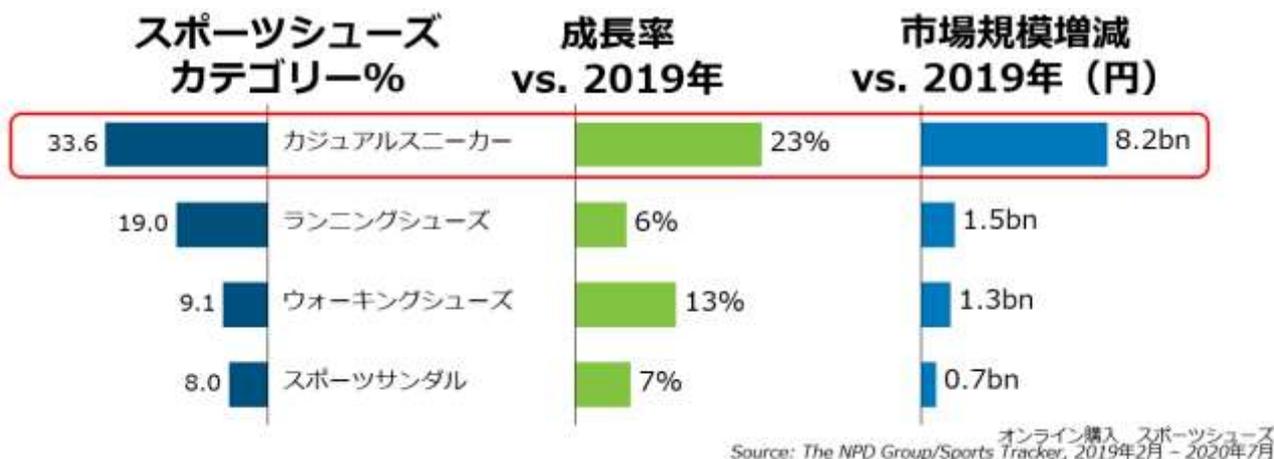
<図表 2> スポーツアパレルのオンライン市場、販売個数・平均支払金額・市場規模（日本）



### カジュアルスニーカーが 23%増で、オンライン市場成長をけん引

2020年2-7月期のスポーツシューズのオンライン売上高増加の主要因は、カジュアルスニーカーの売上高が23%増と大幅に成長したことでした。スポーツシューズオンライン市場で最も比率が高く、全体の3割超を占めるカジュアルスニーカーが、大きな成長を示したことが、市場全体の成長を牽引しました。<図表 3>

<図表 3> スポーツシューズ オンライン市場 トップ 4 カテゴリー比率%と市場規模成長率と金額（10 億円）  
2020年2-7月 vs 前年同期比（日本）



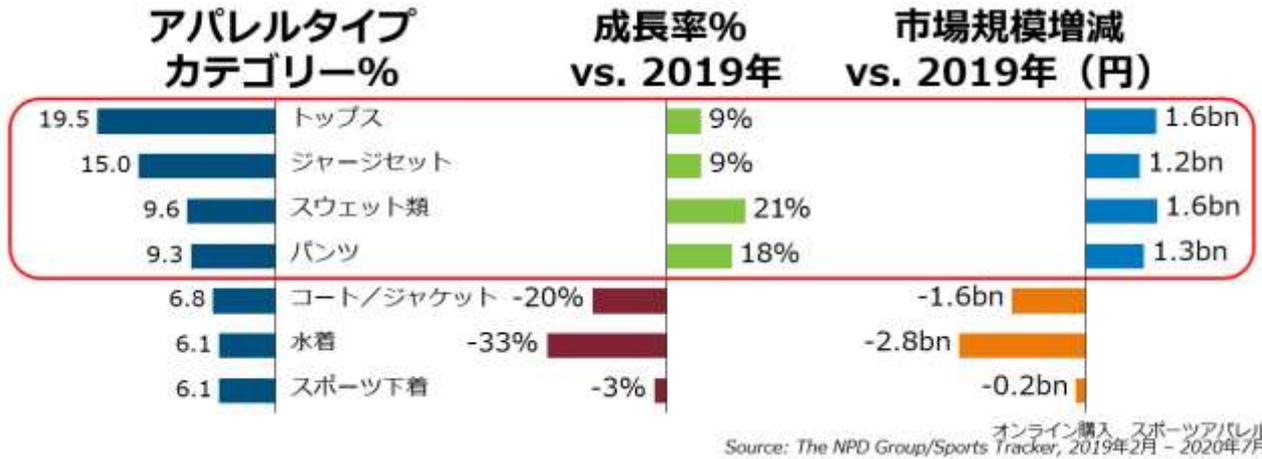
### スポーツアパレルではスウェット類が 21%増で、オンライン市場成長をけん引

スポーツアパレルのオンライン市場では、スウェット類が21%増と市場の成長をけん引しまし



た。ジャージ上下セットも9%増で、“家着”としても使えるスポーツアパレル商品が伸びているのが特徴的でした。〈図表4〉

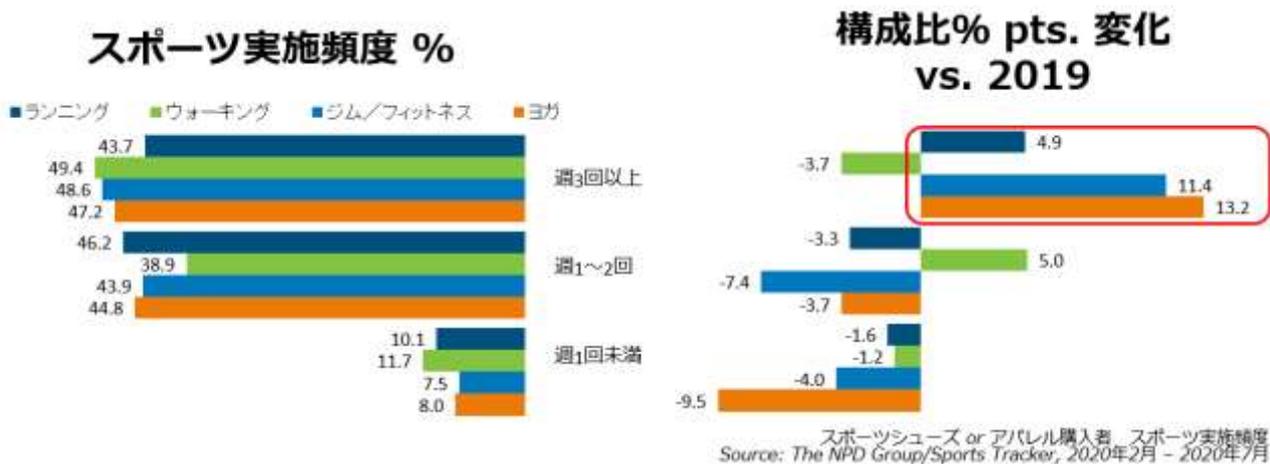
〈図表4〉スポーツシューズ オンライン市場 トップカテゴリー比率%と市場規模成長率と金額（10 億円）  
2020年2-7月 vs 前年同期比（日本）



「週3回以上」ヨガやフィットネスを実施する比率が大幅増

コロナ禍においては自粛が強いられ在宅での生活が長くなる中、主にヨガやフィットネス用にスポーツシューズ・アパレルを購入した消費者において、ヨガやフィットネスの実施頻度で、「週3回以上」の比率が大幅に伸びました〈図表5〉。

〈図表5〉スポーツシューズ・アパレル購入者のスポーツ実施頻度比率%と変化  
2020年2-7月 vs 前年同期比（日本）



エヌピーディー・ジャパンのスポーツ事業部アカウントマネージャーである、加藤拓真（かとう・たくま）は、「コロナ禍での生活スタイルは人々の置かれた状況、仕事や家庭環境によって大きく異なりますが、他人との接触を極力避けるという目的において、在宅の時間は間違いなく増えており、まず店舗での購入からオンライン購入へのシフトが必然的に発生しました。その中でも、在宅時間をサポートするグッズ、例えばアパレルでは“家着”類が成長し、ランニングシューズはより運動不足を補おうとする人々によって購入される機会が増えています。ヨガやフィットネスなど在宅トレーニング需要も増えていることが NPD のデータからも分かりますが、不確実性が渦巻く世の中において、このような環境の変化、ニーズの変化に対応したお得な商品や、より簡単に体のコンディションを管理してくれるアプリなどのサービスは、現在も多数存在していますが、より一層その利便性が求められていくでしょう」と話します。

### ※本分析の詳細をもっと知りたい方へ

#### 「スポーツシューズ・アパレル市場動向セミナー コロナ期の市場動向と今後の展望」10月14日開催

本セミナーは、日本のスポーツシューズ・アパレル各市場の全体及び、主要セグメント分析・紹介をするもので、市場の動きを素早く捉えたいと思われるクライアント様、ノンクライアント様、市場のデータや分析を掲載したいメディア様向けに実施します。

今回は、2020年2-7月と前年同期の消費者データを基に、主にオンライン市場動向や着用者属性、使用用途（スポーツ使用／レジャー使用）、フットウェアの価格帯等に焦点を当て、コロナウイルス感染拡大の影響と今後の展望、市場においてフォーカスすべき点についてお話しします。

詳細・申込は、以下のウェブページをご覧ください。

[https://www.npdjapan.com/information/info\\_seminar\\_sports\\_20201014/](https://www.npdjapan.com/information/info_seminar_sports_20201014/)

---

#### \*1 [Japan Sports Tracker](#)

スポーツシューズ・アパレル市場における全国の消費者購買行動を時系列で把握できる日本で唯一の消費者パネルデータベースです。市場のトレンドやビジネスチャンスを特定し売上高を伸ば



すために必要な、製品トレンドと消費者動向について包括的な情報が得られます。カテゴリ、ブランド、アイテムレベルで自社製品、競合他社製品のパフォーマンスを分析できます。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/solutions/sports/>

---

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：加藤 拓真（かとう たくま）

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL : 03-5798-7663

FAX : 03-5798-7665

Email : [npdjapan.info@npd.com](mailto:npdjapan.info@npd.com)

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17品川センタービル8F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

